

R5 電制祭 企画書

EC5 35 番 本間 三暉

2023 年 5 月 30 日

1 目的

- 交千祭において 5 位だった結果を振り返り，11 月にある学園祭演劇ではより良い結果を残せるように電子制御工学科の学生間の交流を深める．
- 上学年の学生が下学年の学生と進んでコミュニケーションを取り，進学・就職・研究室に対する下学年の関心や意欲を高める．

2 開催日時・場所

日時: (要相談) 夏休み明けの特別授業日が好ましい

場所: (要相談) 第 1 体育館・第 2 体育館

3 参加者

電子制御工学科 1～3,5 年 計 160 人 (4 年生は研修旅行のため不参加)

電子制御工学科教員 数名

参加者を 6.3 節の通りに 8 チームに分け，各学年の人数は均等にする．

4 プログラム

電制祭の大まかなタイムスケジュールを表 1 に示す．

表 1 タイムテーブル

	第一体育館	第二体育館
12:40	集合・整列	
12:50	開会式	
13:10	アイスブレイク	
13:40	ドッジボール α ブロック	ドッジボール β ブロック
14:35	休憩	
14:50	準決勝 1	
15:00	準決勝 2	
15:10	決勝	
15:20	閉会式	

5 アイスブレイク

開会式後に各チームごとに分かれアイスブレイクを行う。内容はまだ決まってないです。追々考えます。

6 ドッジボール

6.1 概要

- チーム数は 8 チームとする。
- 各学年の人数を均等になるようにする。
- 予選リーグと決勝トーナメントを行い、予選リーグは 2 つのブロックに分けて行う。
- 各ブロックの勝利数上位 2 チームが決勝トーナメントに進む。
- 決勝トーナメントはくじで試合相手を決める。

6.2 ルール

- ボールはソフトバレーボールを 1 つ使用する。
- 試合開始時に外野に 3 名までおいてよい。(おかなくても良いが、外野に誰もいない場合ボールに近い側のチームに所有権があるとする)
- 外野の選手が相手チームの内野の選手をアウトにした場合は**必ず内野に復帰する**。
- 試合開始前、内野にいるときにボールに被弾する、外野にいるときに相手チームの内野の選手をアウトにする以外のタイミングでの内野と外野に行き来は認めない。
- 5 年生はみんなにボールが回るように意識する。
- **試合後、内野にいる女子 1 人につき 1.5 人と数える**。(今年は 5 年生女子の人数が多いため例年より女子の重みを減らす)
- 引き分けの場合は各チーム代表者 5 名でじゃんけんを行い、先に 3 回勝った方の勝利とする。
- チームの人数に差があった場合、人数が多い方に揃える。足りない分は学年の人数に差がでないこと

を心がけ、周りにいる体力が有り余っている学生を参加させる。その学生はチーム内で話し合って決める。

- 試合中のメンバーの増減は認めない。試合の参加者は試合開始時に整列したメンバーで確定する。
- その他、本番中に不都合が起きた場合や下級生の楽しみが著しく損なわれる場合は審判の判断によってルールの追加や改変を認める。

6.3 チーム分け

- 1～3年生は各クラスごとにくじ引きでチームを決定する。
- 5年生は様々なバランスを考慮しチームを決定する。
- 昨年と同様、夏休みに入る前の特別活動と実験の時間を焼く 10 分お借りして行う。
- 教職員は固定したチームに所属せず、ご都合に合わせて随時試合が始まるチームに加わっていただく。

7 物品借用

電制祭で使用する物品を表 2 に示す。

表 2 使用物品一覧

物品名	数量	管理者	備考
ソフトドッジボール	3 個	酒井先生	
カラーテープ	160 本作成	制御演劇	学年が一目でわかるように腕に巻いてもらう
電子ホイッスル	2 個	学生課	
マイク・スピーカー	1 セット	学生課	
大型タイマー	2 台	体育科	第一体育館、第二体育館にそれぞれ一つずつ
三角コーン	12～15 個	体育科	